

# 第10回広島県障害者グラウンド・ゴルフ大会

## 実施要項

### 1 目的

グラウンド・ゴルフを通じて、健康維持・体力増進・機能回復などを図るとともに、社会参加を促進し、障がい者のスポーツ活動への一層の充実と発展を期する。

### 2 主催

広島県立障害者リハビリテーションセンター スポーツ交流センター

### 3 後援(予定)

広島県グラウンド・ゴルフ協会

一般社団法人広島県身体障害者団体連合会 一般社団法人広島県手をつなぐ育成会

広島県知的障害者福祉協会 社会福祉法人広島県社会福祉協議会 一般社団法人広島県精神保健福祉協会

公益社団法人広島県精神保健福祉家族会連合会 広島県障害者社会参加推進センター

東広島市教育委員会 社会福祉法人東広島市社会福祉協議会 中国新聞社

### 4 協力

公認障がい者スポーツ指導者 おりづるサポーター

### 5 日時

平成27年11月23日(月・祝)

受付 9:00~9:45

開会式 10:00~

競技 10:30~15:00(予定)

体験 10:30~12:00

閉会式

※少雨決行(実施の可否はグラウンドの状態により、午前6時半に決定する。)

雨天時の問い合わせ先は082-425-6800(6:30~ スポーツ交流センター)

### 6 会場

東広島運動公園(アクアパーク)陸上競技場・多目的グラウンド

〒739-0036 東広島市西条町田口67-1

### 7 競技規則

公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会グラウンド・ゴルフルールおよび本大会申し合わせ事項による。

### 8 競技方法

(1) ①【競技ラウンド】個人競技とし、芝(フィールド)16ホール・土面(グラウンド)16ホールの合計32ホールで行う。

②【体験コース】体験することを目的として、土面(グラウンド)に体験コース3ホールを設営。

実施においては各組に障がい者スポーツ指導員を配置する(予定)。なお、順位決定は行わない。

(2) 各組の組み合わせおよび競技順は、主催者において決定する。

(3) 打順は、ローテーション方式とし、スコアの記入は各組で行う。

(4) 7打までの「打ち止め」ルールを摘要する。※6打でトマリにならない場合は「打ち止め」とし、7打でスコア記入をする。

(5) 競技ラウンドと体験コースの両方に申し込むことはできない。

## 9 参加資格

広島県内に在住する身体障害児・者、知的障害児・者、精神障害者で中学生以上の者。  
(平成27年4月1日現在)

- ①身体障害者…身体障害者手帳所持者(内部障害を含む)。
- ②知的障害者…療育手帳所持者および特別支援学校、特別支援学級、障害者支援施設などに在籍する者。
- ③精神障害者…精神障害者保健福祉手帳所持者。

## 10 参加費 無料

## 11 表彰

トータルスコアにより第1位～8位までを入賞者とし、表彰する。【競技ラウンド】  
※体験コースについては、スコアによる順位決定および表彰は行わない。

## 12 申し込み

参加申込書に必要事項を記入の上、平成27年11月6日(金)《**必着**》までに、次の申込先に郵送・持参・FAX・Eメールのいずれかの方法で申し込むこと。  
参加申込書は実施要項添付のものを使用するか、ホームページからダウンロードすること。  
※申込書の様式が昨年度と異なる場合があるため、必ず新しい申込書を使用すること。  
(FAX・Eメールの場合は必ず着信の確認を行うこと。)

### ◇申込先・問い合わせ先◇

〒739-0036 東広島市西条町田口 295-3 スポーツ交流センター 担当 福馬・長岡 TEL 082-425-6800 FAX 082-425-6789 <a href="http://www.rehab-hiroshima.org/ori-top.html">http://www.rehab-hiroshima.org/ori-top.html</a> Eメール oridsuru@hiroshima-wsc.jp
--

## 13 その他

- ①**参加選手は、胸に白のゼッケンを着用して、分かりやすく名前を記入すること。**  
(ゼッケンの大きさ、材質、取り付け方法については自由。)
- ②競技に使用する用具(クラブ・ボール・マーカー)は、全て(社)日本グラウンド・ゴルフ協会認定推奨品を使用し、参加者が各自持参すること。
- ③**用具の貸し出しを希望する場合は、申し込み用紙の希望する用具に○印をつけること。**なお、貸し出し用具については、数に限りがあるため、同じ組の中で交替で使用していただく場合がある。
- ④選手の介助者として帯同する場合は、主催者の用意した介助用ビブスを着用すること。
- ⑤**組分けの状況により、介助者の方にスコアラーをお願いすることがあります。**
- ⑥体験コースについては、午前中で終了する。
- ⑦昼食は各自で用意すること。
- ⑧主催者においては、応急の処置しかできないので、参加にあたっては医師の診察を受けるなど、自己の責任において健康と安全については十分注意すること。
- ⑨大会プログラム、大会報告書およびスポーツ交流センター機関誌には、障害区分・年齢・氏名・競技中の写真等を掲載するので、あらかじめご了承のうえ申し込むこと。

**※競技中の移動等で介助を必要とされる方については、各自で介助ヘルパー等を調整すること。**